

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2883号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

2/23

平成22年
(2010)
(火曜日)
週刊

工業団地内に新施設

センコン物流 進出企業に対応

センコン物流(本社・宮城県名取市、久保田晴夫社長)は九月をめぐりに、宮城県大和町の仙台北部中核工業団地内に物流センターを開設する。

延べ床面積は四千平方メートル。鉄骨平屋建て。新設倉庫の一部は温度調整(マイナス五度から三五度)の可能な機能を持たせ、別棟には医薬品などを補完する危険物倉庫も設ける。

平成二十年秋、約二億三千万円で取得した同工業団地内約一万三千平方メートルの土地に建設。着工は五月。

は、同団地に入居する既存顧客の物流業務効率化に対応する施設。

今後、同工業団地や周辺にトヨタ自動車系の完成車・エンジン工場やパナソニックEVエナジー(車載電池)、東京エレクトロン(半導体)などが相次いで進出や拡張を予定していることに対応し、倉庫の増設も計画する。(水谷 周平)